

## 【目標達成計画】

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		事業所の行事や運営推進会議への参加など、地域住民が事業所に訪れることが少ない。双方向の交流が前進する事により、住民との連携が強まる事を期待したい。	地域住民との交流・連携がより増える。	町内会・両隣・すでに交流あるボランティアさんに行事のお知らせを毎月お届けする。2か月に1度の運営推進会議および季節の行事へお誘いする。	12ヶ月
2		備蓄の充実や発電機の導入など、災害対策に対し積極的に取り組んでいる。発電機は使用の訓練を行い、非常時に円滑な運用ができるようになることを期待したい。	災害時対策として発電機使用の訓練を行い、スタッフが非常時に慌てないで運用することが出来る。	毎月の全体会議で災害対策・災害訓練の話を行い、年2回の消防訓練時に発電機を实际使用する。発電機使用マニュアルを作成し、発電機に添付する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

※項目の欄は、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入するか、コピーしてページを増やして下さい。